

SMFL、リースに排出権付加

サステナ事業拡大

三井住友ファイナンス&リース（SMFL）は、住友商事から購入したJークレジットをリース契約に付加し、対象物件のリース期間中に見込まれる二酸化炭素（CO₂）排出量を相殺する「排出権付リース」を始めた。サステナブル関連ビジネスの拡大につなげる。第1弾として神姫観光（兵庫真姫路市）とリース契約を締結した。

リース契約を結ぶ企業は利用用途に応じてJークレジットの種類や数量を選択できる。SMFLが無効化手続きや無効化証明書の発行、Jークレジットの購入などを行う。

SMFLは高級観光バスを対象物件として神姫観光とリース契約を結んだ。導入する車両は新たにサービスを開始する瀬戸内周遊ツアーの専用車両として活用される。

Jークレジット制度は、CO₂の排出削減量や吸収量をクレジットとして国が認証し、企業や自治体が売買できる。



導入する高級観光バス
（神姫バス提供）